



## 地方行政における時代転換

Office  
of  
黒田国際ナショナル コンサルティング  
黒田 毅  
〒

地方行政が、インターネットと IoT、IT システムにおける基幹サービス環境を整備することは、高い効率化を行政システムにおいて構築できることであり、これらはソサエティ 5.0 における地方社会の整備とともに、世界基準における自己環境の構築を実現できるものである。

これらは地方における社会と生活のソサエティ 5.0 への転換を地方行政が、企業との連携を基盤として実現することができるのであり、これらは世界の潮流への参加を明確に実現するものである。

また国際基準における社会の整備は、シティホールやコンペティションセンター、交通と運輸など、これら全てを新規ソサエティ 5.0 の基準において整備することを要求されるものである。

また教育環境の転換と世界基準における大学の整備など、時代と世界の要求へ同一基準における参加を実現しなくてはならない。

これらは地方において人材の育成など、インターネットを通じた交流や教育環境の整備など、地方の自然の豊かさを都市との新たな関係の提案が、可能である。

これらは必ず行政環境と社会、生活の転換を実現するものであり、コンピュータエイジという新しい現実における行政の行動が必要とされるものである。

これらは中央行政との連携におけるモデル都市や企業との連携における開発モデルとして、その新しい現実への転換を模索できるものである。